

第29回 一線美術会比企支部展

- 会 期…令和3年8月3日(火)～8日(日)
- 会 場…東松山市立図書館展示室
- 後 援…東松山市教育委員会

比企支部長 丸 山 幸 男

当初の予定は5月25日からの開催でしたが、コロナ感染拡大の最中であるこの時期での開催を見送り、急遽、延期という方法をとりました。そして、緊急に各々みんなで各方面に開催延期の連絡や延期DMの配布などを行いました。しかし、そのような連絡にも限界があり、後日、私たちが知ることになったのですが、開催予定日当日に中止会場に足を運んで下さった方もおられ、大変申し訳ないことだと思い感謝の気持ちでいっぱいです。

幸い8月に同一会場に空きがあり、予約ができました。

昨年度も5月開催の予定でしたが、コロナ蔓延下3月の時点で中止という判断をしました。今年も開催については躊躇がありました。2年連続の中止はどうしても避けたいとの思いから、感染対策を万全にし、急遽中止という選択肢も残しながら開催に踏み切りました。

出品会員数…14名

全出品点数…59点



昨年の開催中止ということもあり、出品点数を一人5点までと1点増やしたことにより、近年では最多の出品点数となりました。一人5点の作品は出品者の作風傾向や特徴が表れミニ個展的な雰囲気もあり、良かったと思いました。しかし、点数の増加により展示が窮屈になる恐れもあるので、今後注意が必要かと思えます。

会期中の来場者数269名

やはりこのコロナ禍、来場者が例年の半数以下となりましたが、私たちの作品を見に来て下さった270名近くの方々に心から感謝いたします。



令和3年度 比企支部活動報告 「人物を描く会」

比企支部長 丸 山 幸 男

- 実施日…令和3年6月27日(日)
午前10時開始
午後3時20分終了
- 会 場…東松山市市民活動センター
- 参加者…支部会員……6名
会員外参加者…5名
合計参加者……11名

例年、年に2回実施されていた比企支部主催「人物を描く会」は、コロナ感染予防のため昨年度は全て中止となり、今年度は3月実施を見送り6月に久しぶりに実施されました。

この6月の予定も実施するかの判断は実施日の3週間前でした。急きょ中止もあることを踏まえ準備を始めました。

モデルは他の絵画団体に入っているモデルの経験も豊富な女子大生。快く引き受けていただきました。

今回、感染予防対策を十分に行うということで、参加者にいくつかの感染予防対策に協力していただいた上での実施になりました。例としては・体温の測定・入室時の手の消毒・マスクの着用・前後左右の人の間隔をとること・大声の禁止・部屋の換気・昼食時の分散など。平常とは違う神経を使いながらの会でした。

この「人物を描く会」の特徴は、制作途中・制作過程をお互に見たり、道具や画材などの情報交換もできるということです。

今回も支部会員以外の方が5名参加しましたが、この参加者の方たちはそれぞれ一線美術以外の団体・場所で制作活動をしています。私たちがさらに良い作品を制作するためにも、新たな様々な刺激を得ることも必要と考えます。今回はコロナ感染予防のため会員外の方たちへの呼びかけも少なかったのですが、次回からはもっとたくさんの方たちの参加を呼びかけていくことがよいと思っています。

この人物を描く会は11年の歴史を持っています。今後もこのような活動とおして、支部会員の交流や会員以外の人たちとの制作についての情報交換等も行い、より一層支部活動の充実に努めてまいりたいと思っています。

